



経済の予測

令和 8 年 3 月 18 日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

世界的なインフレは、企業と経済の現実を明らかにその構造的な転換を与えるものであり、次世代という新たな企業の現実は、今日明らかに大きな変化を経済において与えるものです。

これらは経済の構造的な転換を今日グローバル経済において有するものであるという理解は正しいと考えます。

これらは各国における購買力や物価指数など、それらが資本力と産業力という基盤とともに、経済の新たな枠組みを提案するものであると考えます。

これら構造転換は給与や企業の現実へ新たなルールや基準を提案するものであり、経済の統一化は、それら標準化とともに存在するものであり、それら現実へ社会や生活に対してもその変化を与えるものです。

これら経済の構造の変化に対して、適切な経済政策を求めることは、金利、為替、物価指数、貿易、金融などにおいて、その正しい理解を要求するものであり、これら現実にはデジタル経済への転換という新たな未来を有するものであることは理解できるものです。

これらがグローバルスタンダードの洗礼であり、それらはグローバル基準における資本、技術などの新たな現実を企業に要求するものです。

これら企業が直面する現実には不可避のものであり、企業がそれら新たなルールや現実に対して適切な判断を行うことはその必要性において否定できないものです。

これらははるかに大きな合理性におけるルールであり、それらに対して企業はその新たな企業基準における経営の実現を要求されるものであると考えます。

今日という時代において変化ははるかに想像に勝るものであり、それら現実に対して企業は自らの生き残りを必ず達成しなくていけないものです。それらにおいて経営における正しい視点はそれら現実への対応を唯一可能とできるものであると考えます。